

ら ぶ

宇和特別支援学校 人権・同和教育課

今年度、人権・同和教育課で行った主な取組について報告いたします。

【PTA人権・同和教育研修会】

9月11日（金）に人権・同和教育を主題とした授業の参観及び講演会を行いました。講演会では、NTTドコモによる「スマホ・ケータイ安全教室」を実施しました。

講演会には、中学部、高等部の一部の生徒も参加しました。熱心に話を聞いたり、講師の方の質問に積極的に返答したりして、関心の高さがうかがえました。スマートフォンや携帯電話の使用による、ネットでのいじめや個人情報の流出など、人権に関わる問題に触れ、危険やトラブルを未然に防ぐ具体的な方法を学ぶ機会となりました。また、保護者や教職員にとっても、子どもたちのネットトラブルへの危機意識を高め、子どもたちをトラブルから守る具体的な方法を再認識する機会となりました。



《保護者の方の感想》

- ・今、スマホやケータイを使っている人にとっても、これから使う人のためにも勉強になったと思います。とても分かりやすく、私も勉強になりました。
- ・親自身がスマホなどよく分からないので、このような勉強ができて良いと思った。
- ・参加された生徒さん達にも分かりやすく話されていたと思う。自分の子どもがケータイを持った時とても心配だが、今から少しずつ教えていきたいと思う。
- ・生徒たちに分かりやすく説明していただき、スマホでの注意点、やってはいけないことも分かったと思います。
- ・大人も子供も同じで、SNSは生活の一部になっている。それだけに、使い方等、本当に気をつけていかなければならない。間違った使い方をしたらどれだけ怖いかが分かった。
- ・子供でも理解しやすく分かりやすく構成されていたと思いました。やっぱり分からないではすまないことが多いと思うので、学校で指導、学ぶということはとても大切だと思います。
- ・良くない例を映像で見ても、実際に起こりうることではあるが、ちょっと見たくない、見せたくない気持ちがわいた。一番は親子の信頼であり、親子間で約束ごとを話し合っ、守り守られる関係が必要だと思う。



【お話会】

10月に行われたお話会では、人権・同和教育に視点を当てて実施しました。「くれよんのくろくん」というお話を、プロジェクターを利用して大きな画面に挿絵を映しながら、読み聞かせを行いました。

新品の10色のくれよん。くれよんの仲間たちは、次々と箱を飛び出して、真っ白な画用紙に絵

を描き始めます。きいろくんはちょうちょを、あかさんとピンクちゃんは花を……。だけどくろくんだけは、きれいに描いた絵を黒くされてはたまらないと、仲間に入れてもらえませんか。くろくんがさみしそうにしていると、シャープペンのお兄さんがやってきて、くろくに秘策を授けます。

子どもにとってクレヨンには特別な存在。仲間外れになってしまったくろくんの切ない気持ちに共感し、子供たちはくろくんがどうなっていくんだろうとジッと見守りながらお話を聞いていました。そして最後に迎えるハッピーエンドのお話ホッと安堵の表情を浮かべていました。

一人一人違って、その人にしかない良さがあることを知り、友達の良さを認めていくことの大切さに気付かせてくれる素敵な絵本です。是非、御家庭でもお子さんと一緒に読んでみてはいかがでしょうか。



【人権ポスター・標語 等】

平成27年度人権尊重の意識を高めるためのポスター

〈優秀賞〉

「やさしさを つなげよう」



高等部 1年 薬師寺宝良

「笑顔輝く 世界を!!」



高等部 2年 松原 幸子

「わたしらしく きみらしく」



訪問教育高等部 3年 稲葉 明里

〈入選〉 中学部 3年 中尾 充

平成27年度西予市人権作品集「かがやき」 掲載作品

- | | | |
|--------|-----------------|--------------------------|
| 「標語」 | 中学部 3年 後藤 龍斗 | 「ありがとう 言って言われて いい気持ち」 |
| | 高等部 1年 峯山 響 | 「優しさを いつもみんなに 心から」 |
| | 高等部 2年 田中明日香 | 「ありがとう 笑顔の花が 咲く言葉」 |
| | 高等部 3年 植木ちなつ | 「見つめ合おう 君と私の 良いところ」 |
| 「ポスター」 | 中学部 3年 織田 椋賀 | 「ともだち」 |
| | 高等部 2年 上田 健斗 | 「仲間と咲かそう 笑顔の花」 |
| | 訪問教育高等部 3年 矢野 純 | 「思いやりの気持ち お金で買えない プレゼント」 |
| 「習字」 | 高等部 1年 東 寛太 | 「夢」 |
| | 高等部 2年 松原 幸子 | 「思いやり」 |
| | 高等部 2年 信尾 康平 | 「仲間」 |



*心温まる数多くの作品の応募がありました。御協力ありがとうございました。